

令和3年度「立科町がんばる地域応援事業」の採択状況について

○この事業は、地域の活性化及び協働のまちづくりを推進するための地域づくり活動に対し、町が補助金を交付するものです。

○今年度も多くの申請をいただき、次の15事業が採択されました。

実施団体及び事業名一覧

No.	実施団体名	事業名	事業年数	概要
1	地域活性美花の会	美しい地域づくり 「花いっぱい」 環境美化推進事業	9	地域の事業者が連携し、地域住民との協働で「美しい町づくり」の一環として、県道沿線周辺に花を咲かせ、人々の心を癒し、魅力づくりを行う。
2	サンフラワー日向	美しい地域づくりと人材を育成する事業	9	日向部落住民有志が中心となり、地域環境美化と立科の地域を担う人材育成を図る。
3	藤沢なごみ会	(「そば」でつなぎ、延ばす、互助の郷)づくり	8	遊休地で「ヒスイそば」を栽培する。そば打ち技術の習得・そば食文化の普及振興に努めつつ地域の皆様への振る舞い会・そば講演会を開催。食(そば談義)と語り(世代交流)を通じて良好な地縁(互助の郷)づくりを図る。
4	たてしな歴史研究会	たてしな町民歴史公開講座	7	立科町の歴史に関する講座を企画運営し、町民及び町外の方々に、立科町の良さと歴史を再認識してもらうことで、町民の郷土愛と価値を高める。
5	カントリーロード花ぐみ	花の道づくりと自然活用学習会	5	「立科町には花と風がよく似合う」がキャッチフレーズに主要道路沿い花壇2カ所の手入れ、整備を実施し町の景観づくりをすすめてきた。花のある暮らしの良さを地域や観光に活用し、美しい町づくりを実施する。
6	たてしな蕎麦味会	そば打者の育成及び蕎麦食普及事業	4	立科町は蕎麦の特産地化を推進しているため、町内産のそばを活用し、蕎麦の打ち手を育成し、地産地消の実現に寄与する。
7	芦田城址保存会	芦田城址の景観保全・歴史継承プロジェクト	4	立科町指定文化財の「芦田城址」は、未整備の期間が長くなったことで荒廃地となり、竹林が広がり展望も出来なくなり、藪で遠目から看板も確認出来なくなった。そのため、新たに団体を設立し、保存活動、整備活動、歴史継承活動をおこなっていく。
8	JOY JOY Village	JOYファーム	3	子どもたちが立科の豊かな自然の中で過ごす機会を作る。野菜作りを教えてもらうことで地域の方との多世代交流や新たなコミュニティの場を構築する。育てた野菜で、子育て世代が楽しく交流できるイベントを行う。
9	大深山いちい会	大深山 防災支えあいマップづくり	2	災害時や日頃の生活で助けを受ける立場の人たちが意見を出し合い、集落役員・区・行政と連携をとり安心・安全な生活を確保する「防災支えあいマップ」を作成する。
10	おらの町でもインターネット	0からわかるインターネット	2	興味はあるけど難しそうなITをかみくだいて楽しく学習し、身近なものにしていきたい。

11	ふれあい演劇塾	演劇講座「みんな輪になれ」	2	子どもから高齢者まで本をよみ、声を出すことを学び、町の文化祭にあわせ、一つの演劇を仕上げていく
12	さわやか立科「梅」「りんご」プロジェクト	さわやか立科「梅」「りんご」プロジェクト	2	「梅はその日の難逃れ」「1日1個のりんごで医者いらず」と言われるほど身体によい効果がある梅とりんご。捨てられてしまう梅やりんごを有効活用し、高齢施設や保育園、小中学校に配布する。
13	野労会	樹木草花による地域美化	2	立科町の佐久市からの入り口、142号野方・茂田井・芦田地域を樹木草花で美化し、町のイメージアップにつなげる。
14	立科町芸術研究会	立科町の芸術活動を発信するプロジェクト	1	コロナ渦により発表の機会が減っている町内のたくさんの芸術団体の発表をYoutubeなどのオンラインで配信する。またコロナ渦の状況をみて、リアル発表会を企画する。
15	日中部落	花作りを通じた地域住民がふれあうコミュニティ交流事業	1	休耕地での花作りによる景観の改善と地域住民が触れ合う中で、様々な経験を通じて地域の特性、栽培技術を学びあう。